

# よちやん だより

2021.8月号 VOL.142

## 人生100年時代②～食べもの編～

人生100年と言われるこの時代。これからどうしていくのでしょうか？

現在100歳の方に

人生において一番美味しい食べものは？ 廉にあります。  
(某TVアンケート)

1位 白米

小さいころは麦やおからが混じたものしか食べられなかた。  
涙が出るくらい美味しいかった。

2位 ラコレト

頭が抜けたほど美味しいに。貴重だったあの味が  
忘れられなかた。

3位 カーライス

廉いこともない(ハイカラな名前)…。

今回の回答も若い人たちが廉く驚くことは“カリ”ではないでしょう。あれ以前のようにある  
この時代。物質的なものがどんどん豊かになつてこの時代。未来はどうなっていくのでしょうか？

これが“風の時代”へ、精神的豊かさに価値が変化していくと言われています。  
バックナンバー VOL.137 「幸せの指標」に書かせてもらいました。よろしく見てね!!

株式会社 ISO  
保険の相談パートナー

餘助庵弘

090-1638-5351

みなさまからの温かいお手紙  
お力になれておりまくり  
いつもありがとうございます  
ございます



# 忘れる



魔裟斗(まさと)

日本元気の  
K-1 WORLD MAX世界王者

元K-1チャンピオンの魔裟斗氏が“スパルタンレース”に参加した中で  
こう言いました。「誰だかこれ考ふの!!」というほど厳しいレースです。

それは世界一過酷なレースとも言われており、内容は障害物走り、ロープ登、  
車引き、重石運び、高く走り、その他多岐あり。あまり失敗すると罰まである。  
タイムアターマークのレースなので、見ているだけでも辛くなるレース。そのレース完走後は  
魔裟斗氏が言った。「現役の試合後もこうだったし、今もどうぞけじ。2度と  
したくない!!」と思う。でも人間、辛いことを忘れる性質のなんたって、だから  
またしばしば「やりたくない」という。この言葉には考ふさせました。  
こんなにも辛いレースをした直後に出した言葉です。

何かに頑張りする人で、もし今辛い思いをしいる人がいたら、思えておいでほしい  
“人は辛いことを忘れる性質の”なんです!!

より良い未来を!!

## まんがに学ぶ名言⑧



下げる豆娘 持つて行くもいい  
人も想う 心は持て

by 龍宮寺 堅(ドラケン)  
(東京モリバニジャーズ)

格言ですよ!!

「忘れるにあかせ」ということが

結局最も美しい思い出といふことなんだ

by 川端康成

